

会 議 録

- 議事内容 2023年度 4月定例教育委員会
- 日 時 令和5年4月6日(木) 13:30~15:30
- 場 所 4階会議室4-1
- 出席者 教 育 長 橋本 浩明
教 育 委 員 河嶋栄里子・藤本真理・養父雄一・石原友紀
学 術 政 策 員 陰山 茂
事 務 局 入江教育管理部長・藤井教育指導部長
松田教育総務課長・市橋いきいき社会創造課長
竹内スポーツ振興課長・教育総務課 澤谷

■ [会議の内容]

1 開会あいさつ

・教 育 長

新任あいさつ

・教育指導部長、教育総務課長、いきいき社会創造課長、スポーツ振興課長

2 前回議事録確認

・全委員一致で承認

3 議案

・議案第3号 小野市屋外運動場の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について(スポーツ振興課)

小野市屋外運動場の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則について、「小野市体育協会」の名称を「小野市スポーツ協会」に改める必要があるため、別紙のように定める。

■ 【教育委員からの照会及び意見】

Q:なぜこの時期に名称を変更することになったのか。(教育委員)

A:国、県がスポーツ協会という名称を使うことになったため、それにならない市も名称を改める。スポーツに親しむということでスポーツ基本法という法律も制定されており、そのような今の時代に合わせていくという形の改正となっている。(事務局)

(議案第3号において、承認を得る。)

4 協 議 事 項

☆今月の議論のテーマ:「令和4年度事業評価について(修正分)」

- ・ 前回協議した令和4年度事業評価について、教育委員からの指摘事項を反映したものを確認する

5 報告事項

- ・ 令和5年度主要事業の進捗状況の説明及び教育委員からの意見聴取

■【学校教育課関連】

①第Ⅲ期教育振興計画の具現化【教育課程管理】

(進捗状況)

- ・ 4月4日に校園長会を行い、令和5年度以降の学校教育課の重点課題を共有した。4月以降のマスク運用の方針としては、基本的にマスクの着用は不要という方向で進めており、教員側からそういった雰囲気作りを醸成していく。児童生徒に対してマスク着脱の強制は行わず、児童生徒が自らマスク着脱を判断できるような力を育成していく。給食に関しては、黙食は不要だが、飛沫を飛ばさないようにする。少しずつコロナ禍前の状態に戻していく。

(重点課題)

①学力向上（新たな学びのスタイルの構築）

②G I G A school project

小野市独自のG I G A school projectということで、1つのツールとして使っていくという考え方のもと進めていきたい。

③幼稚園教育（「新たな幼稚園」の具体的な構想の研究）

④河合小中一貫教育のあり方の研究と各校区小中一貫の教育の推進

⑤アフターコロナ 新たな教育課程の創造

②「チーム学校」を踏まえた学校組織マネジメントの強化とリスクマネジメント【危機管理】

(進捗状況)

- ・ 『報・連・相』及び『4号報告（いじめ・問題行動等）』で報告

3月 4号報告4件

- ・ 令和4年度最終の不登校の状況

小学校27名 中学校90名 合計117名

- ・ 校務支援システムの年度更新 不登校児童生徒への個別対応を充実させる

- ・ 就学援助事務

- ・ アフターコロナへの対応（マスク着用等の年度当初対応の情報共有）

(重点課題)

⑥情報共有と組織対応の一層の推進（重点：不登校対策）

⑦アフターコロナを見据えた教育環境の最適化と整備

③人材育成と働き方改革【人的管理】

(進捗管理)

- ・人事異動と新体制づくりによる人材育成

(重点課題)

- ⑧キャリアステージに合わせた人材育成とリーダー育成
- ⑨学校の組織力の向上（危機管理能力と組織的対応力の向上）
- ⑩アフターコロナを見据えた働き方改革の推進

④学校教育課情報

1 市の取組予定

3月30日 市教職員感謝状贈呈式（定年・勸奨退職者 7名）

→適切な感染症対策をしたうえで実施

4月 3日 市教職員辞令交付式

→採用・昇任校長、採用・昇任教頭、新任教職員、転任教職員のみで実施
その他の辞令交付は、学校長が行う。

2 学校の取組

○卒業式

→適切な感染症対策をしたうえで卒業生・教職員がマスクなし開催
（自己判断を尊重しつつも、原則マスク着用なしを原則として実施）

○入学式

→適切な感染症対策をしたうえでマスク着用を求めないことを基本に
開催

○授業参観

→開催時の感染状況に合わせ適切な感染症対策をしたうえで開催

- ・4月15日（土）：小野中・旭丘中・小野南中
- ・4月21日（金）：小野特
- ・4月22日（土）：河合小中
- ・4月29日（土）：小野・小野東・来住・市場・大部・中番・
下東条小学校

○PTA総会

→開催時の感染状況に合わせ適切な感染症対策をしたうえで開催

○家庭訪問

- ・小学校（4月中旬から） 中学校（4月下旬から）実施予定

○遠足等

- ・小学校で実施（5月1日・2日）

※小野中・小野小・小野東小（小中交流遠足）

○運動会

→開催方法については検討（内容・開催時間等、コロナ前に戻すかどうか）

- ・5月13日（土）：小野特
- ・5月20日（土）：小学校、河合小中

○中学校修学旅行

- ・5月22日（月）～5月24日（水）：旭丘中 長崎方面
- ・5月23日（火）～5月25日（木）：小野南中 沖縄方面
- ・5月29日（月）～5月31日（水）：小野中 長崎方面

○到達度テスト 分析（各校の成果と課題を確認）

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：コロナの今後の対応についての通知は、4月に保護者に向けて配られると思うが、5月のゴールデンウィーク明けに再度通知を出す予定なのか。（教育委員）

A：通知を出すことになると考えている。5月8日に5類に移行するため、文科省からも通知が来ると思われる。（事務局）

Q：マスクを外しても良いという事になると、ポケットに入れていて落としてしまったり、他の子とマスクが混ざってしまったりということがあるので、衛生面が気になる。今までマスクに名前を書くなどはしていたのか。（教育委員）

A：ディスポマスクなので、そういった場合には基本的にマスクを変えてもらう。そういう使い捨てではないマスクを使っている子どもであれば名前を書いていたかもしれない。（事務局）

A：例えばマスクをなくしてしまったといった時には、学校に予備のマスクを置いているので、そのマスクで対応できると思う。（事務局）

Q：検温はなくなるのか。（教育委員）

A：今のところ引き続き行うように学校にはお願いをしている。国からの方針で2類から5類に変わった時点でもう一度学校には周知をするが、インフルエンザと同じ扱いになるだろうと思われる。（事務局）

Q：5月以降に総体など人が集まる行事が増えていくので、どうなるのか気になっている。（教育委員）

A：現在、微増傾向にあるので、5類に変わってもその時によって厳しい状況がある場合は、学校の状況に合わせて相談しながら判断していくことになると思える。（事務局）

Q：不登校児童生徒への個別対応という所をもう少し詳しく教えてほしい。（教育委員）

A:年度替わりで担当が変わり、十分な引継ぎができていないと、「配慮してほしい」と言われていることをしなかつたり、逆に「してほしくない」と言われていることをしてしまい、悪化するということが起こってしまう。校務支援システムには色々な記録があるので、システムを使いながらしっかりと引継ぎを行うようにしている。

それからコロナ禍でなかなか家庭訪問や個別に会って話をするということができなかったため、以前していた取り組みを再度見つめなおして、そこからもう一度取り組んでいただく。また、若い先生も増えてきたので、不登校の児童生徒に対する対応の仕方として、例えば電話やオンラインで済ませてしまつて、それで良いということではないということも理解してもらいたいということもあり、「対面や家庭訪問」を再度徹底して欲しいと学校にはお願いしている。(事務局)

Q:こどもサポートセンターについて、福祉と子育てと学校での連携ということを言われていると思うが、具体的にどういったことをするのか。(教育委員)

A:まだ打合せをしていないので、具体的などころまで進んでいないという現状である。(事務局)

A:DV事案やいじめ事案にしてもそうだが、福祉や人権の部署と連携していく小野市独自のシステムが既にあるため、基本的に今の延長線上の中でやっていけるのではないかと考える。小野市は他市よりは縦割りは少なく、連携しながら情報共有を行っているため、あまり支障はないのではないかと思う。どちらかというとサポートセンターは母子や子育ての部分がメインになってくると考えている。(事務局)

Q:就学援助事務について、就学援助金の申請の流れとしては、教育委員会から学校を通じて家庭に案内を渡し、保護者が申請するという流れで相違ないか。(教育委員)

A:その通り。所得判定を受けることになるため、申請しても通らない場合もある。所得基準をクリアしている方は認定になる。(事務局)

Q:申請される方がかなり多いとお聞きした。この就学援助金はどこから出ているのか。(教育委員)

A:ほとんどは市費であり、少し国費からも出ている。申請率は小学校が13.6%、中学校が13.8%、あわせて13.7%となっている。去年は12%程度だったので、今年は少し上がっている。認定基準額は近隣市の状況や母子の状況を見ながら毎年変わっており、現在は生計2人の場合の所得としては181万円となっている。(事務局)

Q:就学援助金はどの方にも支給される額は一定ということで相違ないか。(教育

委員)

A:援助の内容は決まっているため、子ども1人あたりに支給される額は同じである。(事務局)

Q:援助が必要な方の中で、手続きの方法や必要書類が分からずに申請ができておらず、漏れている場合もあるのではないか。(教育委員)

A:学校からお声がけをさせていただいている。書類を出すことが苦手なご家庭の場合、必要書類が出てこないことも多いので、担任から「去年は申請されていますが今年はどうですか」というようなお声がけをして、できるだけ漏れのないように対応している。(事務局)

Q:家庭訪問は従来通り家に入っても良いのか。(教育委員)

A:その通り。学校によっては希望した家庭のみのもところもある。(事務局)

A:それについても様々な考え方があるので、また意見をお伺いして議論したいと考えている。(教育長)

Q:中学校の制服のことで、制服が新しくなるが、新7年生は全員新しい制服を着ることになるのか、それともおさがり等で前の制服を着る子どもがいてもよいのか。(教育委員)

A:3年間の移行期間を設けていますので、おっしゃったようにおさがりを着る等で混在しても良いということでスタートしています。(事務局)

■〔教育総務課関連〕

①新幼稚園整備事業

【計 画】 R 4年度 わか松幼稚園舎の耐震診断、基本設計
R 5年度 実施設計
R 6～7年度 建築工事、周辺整備工事
R 7年度 新園舎完成

【事業費】 総事業費：480,000千円

財 源：学校施設環境改善交付金（補助率1／2、1／3）

(進捗状況)

・基本設計はほぼまとまりつつあり、進捗率は3月末で45%。

(今後の予定)

・令和5年度は実施設計を進めていく。

・6月に基本設計の公表、パブリックコメントなどを行う予定。

②学校施設長寿命化対策事業（旭丘中学校）

【計 画】 R 4年度 校舎長寿命化改修基本・実施設計

R 5 年度 体育館長寿命化改修基本・実施設計
R 5～6 年度 校舎長寿命化改修工事
R 6～7 年度 体育館長寿命化改修工事

【事業費】総事業費：2, 450, 000 千円

財 源：学校施設環境改善交付金（長寿命化）補助率 1 / 3

（進捗状況）

- ・旭丘中学校の校舎について、長寿命化の設計が完了した。
- ・旭丘中学校の仮設校舎賃貸借契約について、2月27日に入札を行い、大和リース㈱神戸支店が2億4420万円で落札した。

（今後の予定）

- ・5月中旬から仮設校舎の建設に着手し、竣工は8月中旬になる予定。新学期から仮設校舎へ移動する。
- ・6月7日に校舎工事の入札を予定している。

③学校施設バリアフリー化整備事業

【計 画】R 5 年度 実施設計（小野小）

R 6 年度 バリアフリー化工事（小野小）

【整備概要】（小野小バリアフリー化）

エレベーター設置（1基）

スロープ設置（段差解消）

階段昇降車等の導入（EV、スロープ対応不可能な場合）

【整備対象校】小野小学校、市場小学校、大部小学校、中番小学校、下東条小学校
（小野小整備後、順次整備予定。旭丘中、河合中は長寿命化事業で整備）

【事業費】小野小整備事業費：77, 800 千円

財源：学校施設環境改善交付金（大規模改造補助率 1 / 2）

（今後の予定）

- ・小野小学校のエレベーター設置について、設計業務を行っていく。
- ・6月～7月に入札を予定している。

④教育総務課情報

1 感染症流行下における学校教育活動体制整備事業

○90万円×6校（児童生徒数300人以下）

河合小、来住小、中番小、下東条小、河合中、小野南中

○135万円×3校（同301人～500人）

市場小、大部小、旭丘中

○180万円×3校（同501人以上）

小野小、小野東小、小野中

○ 360万円

特別支援学校

○ 50万円×2園

幼稚園

計 1,945万円

< 執行状況 >

(1/2: 感染者等発生対応、1/2: 換気対策 ただし、幼稚園は全額感染者等発生対応)

学校	配分額(円)	執行済額(円) (R 5.4.6)	執行率 (%)
小野小学校	1,800,000	0	0.0
小野東小学校	1,800,000	0	0.0
河合小学校	900,000	0	0.0
来住小学校	900,000	0	0.0
市場小学校	1,350,000	0	0.0
大部小学校	1,350,000	0	0.0
中番小学校	900,000	0	0.0
下東条小学校	900,000	0	0.0
小野中学校	1,800,000	0	0.0
河合中学校	900,000	0	0.0
小野南中学校	900,000	0	0.0
旭丘中学校	1,350,000	0	0.0
小野特別支援学校	3,600,000	0	0.0
わか松幼稚園	500,000	0	0.0
小野東幼稚園	500,000	0	0.0
合計	19,450,000	0	0.0

※感染者等発生対応

新型コロナウイルス感染者、濃厚接触者が発生した学校において、感染の拡大を抑制し学校教育活動を継続するための体制を確保するため、児童生徒・教職員等の感染者等の発生に伴い、追加的に必要となる物品の購入等に係る経費及び学校教育活動や家庭学習を実施する際に生じる経費を支援する。

※換気対策

各学校において、児童生徒の活動を制限せず教育活動を継続する体制を確保するため、教室等における効果的な換気の実施に必要なCO2モニター等の換気対策整備に係る費用を支援する。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q:学校施設バリアフリー化のところで、小野小学校の体育館に行く時に不便だと思いが、車いすや松葉杖を使用する子は今までどうやって体育館まで行っていたのか。(教育委員)

A:車いすの子がいるときは、廊下から行くと登ったり降りたりしなければならず大変なので、その時だけ外から入っていた。外に駐車場から登る比較的広い階段があるため、そこを使って上がっていた。(事務局)

Q:例えば小野小学校であればどこにエレベーターを設置しようと考えているのか。(教育委員)

A:まだ設計を行っていないので具体的には決まっていない。ただ、耐力壁の関係から壁を撤去することはできないので、既存のサッシの部分等を活用しながら設置するという形になると考えられる。(事務局)

Q:エレベーターで登ったとしても車いすで体育館に行くには不便なままなのか。エレベーターを設置するのであれば、よりスムーズに移動できるように改善したほうが良いのではないかと考える。(教育委員)

A:それを改善するには小野小学校だけで何台か設置する必要があるので、そこが小野小学校の難しい部分である。(教育長)

Q:小野小学校の整備を最初に行うのは、やはり児童数が多いからなのか。(教育委員)

A:小野小学校には対象児童がおり、また直近に必要な児童がいるためである。市場小学校は近い将来に対象児童が入学するため、小野小学校の次に整備する予定である。(事務局)

Q:前回、大部小学校の照明のことでお伺いしたが、大部小学校は報告がなかったとお伺いした。(教育委員)

A:再検査をしていただき、不適となった学校もあったが、机の配置や採光の仕方を変えて様子を見るという形になった。しかし、小野小学校は不適ということで改善が必要である。蛍光灯が足りないのではないかと考えており、照明を増設するか、もしくはLED化するか、そういった方向での改善を進めていく。(事務局)

Q:廊下も暗いと感じる所があるが、やはり教室が基準となるのか。(教育委員)

A:学習する部屋に長くいることになるため、普通教室が基準になる。(事務局)

■【いきいき社会創造課関連】

①小野市文化財保存活用地域計画策定事業

【策定計画】

- ・令和3年度：文化財悉皆調査と文化財の特徴把握
- ・令和4年度：文化財保存活用地域計画素案の作成
- ・令和5年度：文化財保存活用地域計画作成と文化庁への認定申請

【地域計画の対象期間】令和6～15年度

(進捗状況)

- ・3月25日に市内文化財悉皆調査（小野地区宗教法人名簿掲載神社建築等）が終了した。
調査対象神社24カ所：建築46棟、その他99点、ボランティア（延71人参加）
- ・文化庁との協議が終了し、現在、修正指示に基づいて修正作業を行っている。

(今後の予定)

- ・4月28日に第5回地域計画協議会を開催する予定。
- ・5月に計画素案のパブリックコメントを取る予定。

②コミュニティセンター事業（地域づくり協議会、特色ある取組み等）

(進捗状況)

- ・おの：3月5日に第18回「小野陣屋まつり」を開催した。
来場者は4,500人。
- ・きすみの：3月20日に屋外照明LED化更新工事が完了した。
(工事請負額：1,485千円)
- ・下東条：3月24日にシニア向けスマホ教室を開催した。受講生は15人。

(今後の予定)

- ・かわい：5月3日に第13回かわいの大運動会を開催。
- ・おおべ：4月2日に第17回桜つつみウオーク“おおべ逆さ桜”早朝ウオークを開催。

③いきいき社会創造課情報

1 事業報告

〔図書館〕

○貸出回数0回本展示

2021年4月から2022年3月に購入した本のうち、貸出回数が0回の本を集めて展示することで、隠れた良書にスポットライトを当てて貸し出しにつなげるとともに市民の読書活動を推進。

期 間：3月1日（水）～3月31日（金）

〔好古館〕

○国宝浄土寺浄土堂（阿弥陀堂）及び重要文化財薬師堂防災設備整備事業

期 間：令和4年度～令和6年度

内 容：令和4年度…実施設計

令和5年度…配線・配管工事、避雷針更新工事など

令和6年度…自動火災報知設備更新、消火栓の新設、防火水槽、
ポンプ室の設置など

R4年度…実施設計完成（R5/3/31）

事業費：450万円

負 担：国補助金 382.5万円（85%）

県補助金 22.5万円（5%）

市補助金 22.5万円（5%）

所有者負担 22.5万円（5%）

○企画展「第12回 ビッグひなまつり」

会 期：令和5年1月28日～令和5年3月5日

入館者：10,245人（※過去最高）

内 容：館蔵や市内に残るひな人形を一堂に展示。また、今年は旧小野
藩主一柳家に伝わる明治時代のひな人形と道具を初めて展示
した。

会 場：好古館玄関ホール、常設展示室2、和室・研修室ほか

[コミセン]

○令和4年度寺子屋事業の実績

コミセン 区 分	期間 ※夏休み・冬休み 期間除く	実施曜日 (実施実日 数)	参 加 児童数	活動内容
おの	令和4年6月2日～ 令和5年2月28日	火・木・金曜 日 (87日)	24人	宿題等の家庭 学習支援、工作 ・運動・昔遊び
かわい	令和4年6月1日～ 令和5年2月27日	月・水・金曜 日 (81日)	26人	
きすみの	令和4年6月1日～ 令和5年2月22日	水曜日 (28日)	9人	
いちば	令和4年6月1日～ 令和5年2月22日	水曜日 (31日)	5人	

おおべ	令和4年6月1日～ 令和5年2月27日	月・水曜日 (59日)	20人	
下東条	※応募者数が僅少のため実施せず			

※夏休み・冬休み・祝日は実施しない。

2 今後の予定

[いきいき社会創造係]

- 第15回小野市詩歌文学賞・第34回上田三四二記念「小野市短歌フォーラム」
と き：令和5年6月3日(土) 12:30～
と ころ：うるおい交流館 エクラ
第1部 小野市名誉市民称号贈呈式 馬場あき子
※名誉市民歌碑除幕式 日時：6/3(土) 10:30～場所：好古館 柳風園

[好古館]

- 企画展「生誕百年記念 上田三四二と小野」
「小野市名誉市民受賞記念 馬場あき子の世界」
期 間：令和5年5月27日(土)～6月25日(日)
内 容：生誕100年を記念して、上田三四二と小野市のつながりを紹介。また、長年短歌フォーラムの選者を務め小野市の文化向上に寄与された馬場あき子先生の生い立ちや業績を紹介する。
会 場：小野市立好古館 2階展示室

[コミセン]

- 令和5年度コミセン寺子屋事業の参加者募集(コミセン主催)

コミセン 区 分	期間	実施曜日	募 集 児童定員	応募締切
おの	令和5年6月1日～ 令和6年2月28日	火・木・金曜 日	各曜日 10人	令和5年 4月17日
かわい	令和5年6月2日～ 令和6年2月28日	月・水・金曜 日	各曜日 10人	令和5年 5月8日
きすみの	令和5年6月7日～ 令和6年2月28日	水曜日	9人	令和5年 4月30日
いちば	令和5年6月1日～ 令和6年2月28日	月・水・金曜 日	各曜日 10人	令和5年 4月30日

おおべ	令和5年6月7日～ 令和6年2月28日	月・水曜日	各曜日 12人	令和5年 4月30日
下東条	令和5年6月7日～ 令和6年2月21日	水曜日	10人	令和5年 4月27日

※夏休み・冬休み・祝日は実施しない。

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q: コミセンのイベントは、コロナ禍で行っていないところと少し復活してきたところがあるが、今年度はどんな様子なのか。(教育委員)

A: コロナ禍前に戻していく方向である。イベントができない中で各コミセンの取り組みの差はあったが、工夫しながらイベントを行ったところもあった。コロナ禍が開ければ一気に戻っていくと考える。(事務局)

- ・ 上田三四二生誕100年記念ということで、馬場先生の生い立ちも含めて企画展が開催されるとのことだが、知らない方も多いのではないかという印象があるので、この機にもっとPRを行い、市民の方により知っていただければと思う。(教育委員)

■【スポーツ振興課関連】

①学校保健体育事業の推進

(進捗状況)

- ・ 4月3日(月)に「短なわとび」及び「なわとび解説書」を小学1年生全員に配布。

(今後の予定)

- ・ 4月中旬に中学校で「おの体力検定」を実施する。
- ・ 「ひまわりカード」による朝食摂取率調査に向け、啓発文書の作成・配布を進める。

②第10回小野ハーフマラソン2023

(進捗状況)

- ・ 3月23日に第3回実行委員会を開催し、第10回大会に向けての反省や課題の洗い出しを行った。昨年度はウィズコロナの中の大会という形で開催したが、今年度はアフターコロナの中の大会ということで、沿道応援も再開し、のぼり等も一新していく形で検討している。共同事業者(SIC)と調整しながら進めていきたい。
- ・ 4月1日(土) プレ告知(HP上に開催日時のみ)

大会名：Ring of Red 第10回大会小野ハーフマラソン2023
開催日：12月3日（日）

③スポーツ振興課情報

1 学校保健体育

○教科担当者会

日 時：小学校 4月12日（水）
中学校 4月13日（木）

○養護担当者会

日 時：4月13日（木） 14時00分
場 所：伝統産業会館 第3研修室

・スポーツ振興センター災害共済給付制度サポート事業

①災害共済給付加入掛金保護者負担分の助成

児童1名あたり460円を徴収している災害共済給付加入掛金の保護者負担分について、相当額を市から助成することで自室負担0円とし、健康保険料以外の医療費にかかる自己負担金の無償化を実現。

②災害共済給付貸付金制度

経済的事情等により一時的な医療費立替えが難しい場合のセーフティネットの創設。制度に左右されない医療費窓口負担0円を実現。

2 社会体育

○第1回小野市スポーツ協会理事会

日 時：4月17日（月） 19時00分
場 所：オープン会議室1～2
内 容：①令和4年度事業報告・決算報告について
②令和5年度役員変更について
③令和5年度事業計画・予算について

○第71回兵庫リレーカーニバル

日 時：4月22日（土）、23日（日）
場 所：神戸ユニバー記念陸上競技場

■【説明事項に対する教育委員からの照会及び意見】

Q：災害共済給付貸付金制度の手続きはどうやってするのか。（教育委員）

A：スポーツ振興課の窓口で行う。（事務局）

Q：保護者には、この説明の用紙が配られるのか。（教育委員）

A:説明の用紙と一緒に、申請書や同意書もお配りする。また、養護担当者会で詳しく説明を行い、養護教諭の方から学校の中でも周知していただく。(事務局)

A:周知する際は、わかりやすく伝えるようにしてほしい。(教育委員)

6 その他

- ・前にもお伝えしていたが、報告事項だけでは開催する意味が少ないということで、今年度も議論を行っていきたいため、こうしたら良いのではないかというような提案や、議論したいテーマがあればお伝え願いたい。(教育長)
 - ・現場の先生の話を知りたいと思っており、現場に行くのも良いのではないか。また、小野市は素晴らしい教育と思っているが、他市と比べてどうなのか気になるため、他市も見学に行ってみたい。(教育委員)
 - ・小野市の場合は、学校は地域に根差したものであり、学校が無くなってしまうと地域も疲弊するというので、他市が進めているような統合は基本的にしないという方針だが、統合したところがどう機能しているのかということが重要であり、機能しているのであれば取り入れるかどうか検討しなければならないと考えるので、実際に見に行くのは良いかもしれない。
現実的な課題として、“中番小学校と下東条小学校を今後どうしていくのか”ということと、“河合小中学校をどうするか”という2つの課題がある。旭丘中学校の次は河合中学校の改修になるが、通常通りに改修を行うのか、それとも河合小中学校を一つにするのか、喫緊の課題として議論しなければならないため、委員の皆さんにも色々な情報を集めてもらいながら、一緒に議論していきたい。(教育長)
-
-

7 次回定例教育委員会予定

令和5年5月11日(木) 午後1時30分 4階会議室4-1

8 閉会あいさつ 教育長